

第3回チャリティーウォークのお誘い（名古屋地区ワイズ連絡会主催）

東日本大震災復興を願い、「3.11」を決して忘れない思いをこめて

東日本大震災から4年が過ぎ、まだまだ復興の歩みは遅々として進んでおりません。日本YMCA同盟では盛岡YMCAをサポートして宮古にセンターを設置し被災者の心のケアに取り組んでいます。私たちもできるだけ支援の輪を続けて行きたいとおもいます。4月には名古屋グランパスクラブが復興支援東北ツアーを計画しています。参加したいけれど参加できない人もその心をツアーに託して、参加費を復興支援の献金とし、グランパスクラブの東北ツアーに委託し宮古センターに贈りたいと思います。東北ツアーもチャリティーウォークも参加できない方も「心」を東北に届けたい、その思いをグランパスクラブのツアーに託しましょう。

開催日時：3月28日（土）午前10時 名古屋市役所駅③番出口集合（小雨決行）

参加費：1,000円（盛岡YMCA宮古センターに寄付します）

参加対象：名古屋YMCAに連なる方、どなたでも参加できます。

持ち物：マップ・雨具・飲み物など 歩きやすい服装、履きなれた靴

健康管理やケガなどは各自の責任です。道路の横断などに注意を払い、休憩・トイレは公園などを利用しましょう。

申込は不要ですが途中からの参加、途中で帰る方は予め申し出てください。

担当：名古屋東海ワイズメンズクラブ（長谷川・八木）



<ウォーキングコース>

名古屋YMCA会館は4月1日から池下に移転します。そこで新会館を目指して歩き、高針街道・焙烙（ほうろく）街道を辿ります。高針街道・焙烙街道は陶器・焼き物を運ぶ中馬の道で星ヶ丘・高針・平針を経て米野木で飯田街道に合流します。まず、市役所駅から江戸、明治、大正と名古屋の近代化の歩みを伝える文化遺産の多い「文化のみち」を歩き、武家屋敷の面影を残す「白壁町筋」「主税町筋」の街並み保存地区、藩政時代の名残をとどめる建中寺、百人町、黒門町を経て高針街道・焙烙街道を辿り、千種公園、仲田通りから池下のYMCA新会館へ到着します。

歩くコースは次のようですが当日横道にそれることもあります。

市役所駅⇒市政資料館前⇒文化の道百花百草・撞木館・旧川上貞奴邸など、高針街道は京町通りを東へ⇒筒井町1丁目⇒建中寺公園（ここで一旦高針街道からそれる。高針街道は公園前を東に進み、豊前町、中央線豊前橋から東市民病院前へ）⇒建中寺⇒東へ⇒百人町西交差点⇒百人町⇒中央線松軒橋⇒都通り1丁目交差点（名古屋環状線を渡り広い道を東へ）千種公園前交差点

千種公園前交差点を右折南へ、公園南で高針街道に戻る⇒東市民病院西⇒仲田北交差点（錦通り）を左折⇒池下駅西交差点（ここでコメダ珈琲店で休憩？）⇒広小路通り池下西交差点、広小路通りの南側にYMCA新会館（旧丸八証券ビル）解散場所をYMCA新会館として新しい会館を見学できれば中へ入りましょう。引越し準備で忙しく迷惑だと思われるかも？（引越しは30日らしい）